

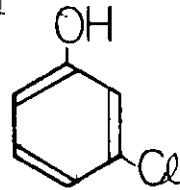
モノクロルフェノール (m-クロルフェノール)

の分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和53年5月8日~昭和53年7月18日
2. 試料名 モノクロルフェノール (m-クロルフェノール)
(試料 No. K-361B)

分子式 C_6H_5OCl

構造式



性状

外観 黄色液体 溶解性 アルコールエーテル
純度 95%以上 クロロホルム等に易溶
比重 1.28

([redacted] 使用)

3. 試験方法及び条件
環保第5号 }
案発第615号 } 微生物等による化学物質の
49基局第392号 } 分解度試験による

試料濃度 100 ppm 汚泥濃度 30 ppm

試験期間 2週間

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

3.1の記録による

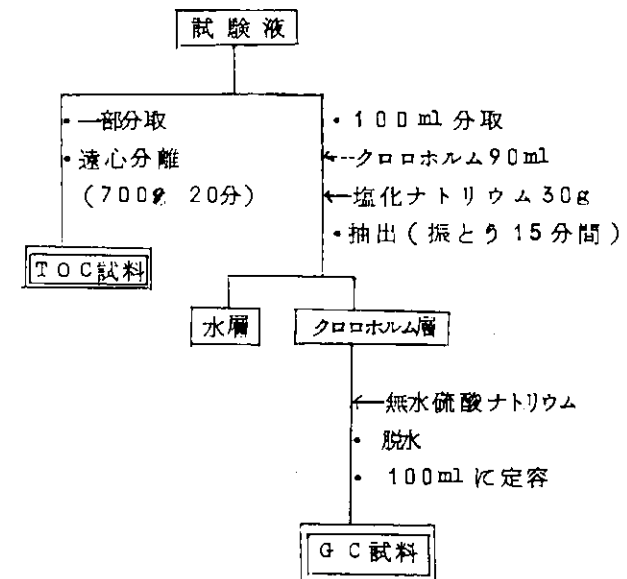
3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器

全有機炭素分析計

ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

全有機炭素分析計 (T O C 計)

流速 T C 回路 200 ml/min

温度 T C 炉 900℃

ガスクロマトグラフ (G C) 検出器 F I D

キャリアガス N₂

充てん剤 20%PEG20M/クロモソルブWAW+2% H₃ PO₄

ガラスカラム 2 mmφ × 1 m

カラム温度 160℃

4. 試験結果

	分解度(%)	付図	付表
酸素消費量による結果	0	1	—
T O C 計による結果	(—)※	2	1
G C による結果	0	3	2

※ 負の値を得たので(—)とした

5. 備 考

試料の採取

試料をシリンジにて2.3 μlとり、水及び基礎培養液
(d = 1.28)
に添加した。

クーロメーターへのセット状況

	状 況	p H
仕 込 時	試料は攪拌後、直ちに溶解した。	水系 6.5 汚泥系 7.0
途 中	—	
終 了 時	—	水系 6.5 汚泥系 7.0

以 上